

「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス認証企業 認証申請書

認証基準に沿った取組実績を達成しましたので、必要書類を添えて申請します。

R1年 5月1日

企業・事業所名	株式会社 ○×○×		
代表者名	京都 太郎	宣言登録番号	
所在地	京都府〇〇市		
業種	製造業	常用労働者数	〇〇人(男 □人、女 △人)
担当者職氏名	人事課長 ○〇 ○〇	連絡先(直通) E-mail	電話 〇〇〇-△△△△ 〇〇-〇〇@〇〇〇.co.jp

認証基準自己採点表

認証基準1	実情に即した取組等	取組内容	自己採点欄
(1)	仕事と出産・子育てを両立できる取組 (1・2個=10点、3個以上=20点)	① 配偶者出産休暇制度 ② 時間単位の看護休暇制度 ③	10点 20点
(2)	仕事と介護が両立できる取組 (1・2個=10点、3個以上=20点)	① 介護で退職した者を対象とする再雇用制度 ② 時間単位の介護休暇制度 ③	10点 20点
(3)	健康で豊かな時間の確保や多様な働き方ができる取組 (1・2個=10点、3個以上=20点)	① ノー残業デーの実施 ② ③	10点 20点
(4)	(1)~(3)の制度等を利用しやすくするための職場環境づくり (1・2個=10点、3個以上=20点)	① ② ③	10点 20点
(5)	男性の育児参加促進、正社員以外への適用拡大の取組(各10点)	① ②	10点 20点
認証基準2	実績	実績内容	自己採点欄
(1)	1の(1)~(3)の取組によって制度利用者又は育児休業、介護休業取得者が出た場合 (1・2人=50点、3人以上=80点)	① 育児休業取得者(○△ □○) ② 看護休暇取得者(□△ ○△) ③ 配偶者出産休暇取得者(△○ ○□)	50点 (80点) 男性の取得1人につき10点加算
(2)	短時間・有期雇用労働者から無期雇用労働者とする実績が出た場合。 (1人につき10点 3名まで)	① 転換者名 ② ③	各10点
(3)	小規模企業者の定義に該当する企業において、1の(1)~(3)の取組によって制度利用者又は育児休業、介護休業取得者が出た場合の加算	① 製造業 従業員数19人	60点
認証基準3	加算項目	実施内容	自己採点欄
(1)	労使の合意(従業員代表との合意を含む)によって制度化を図った場合	① ②	10点
(2)	認証等を受けている場合 ① 一般事業主行動計画(次世代育成支援対策推進法)の届出(従業員100以下企業) ② くるみん認定 ③ えるぼし認定 ④ ユースエール認定	① 一般事業主行動計画(次世代育成支援対策推進法)の届出(〇年△月◇日届出済)(従業員100以下企業) ② くるみん認定(〇年△月◇日認定) ③ えるぼし認定(〇年△月◇日認定) ④ ユースエール認定(〇年△月◇日認定)	10点
(3)	下のいずれかの事業に登録している場合 ① きょうと子育て応援パスポート ② 京都ジョブパーク企業応援団 ③ 子育て環境日本一に向けた行動宣言 ④ 府内の男女共同参画取組への協力実績	① 子育て環境日本一に向けた行動宣言 ② 京都ジョブパーク企業応援団 ③ 府内の男女共同参画取組への協力実績	5点
認証基準4	加算項目	実施内容	自己採点欄
(1)	一般事業主行動計画の策定・届出を行った場合(女性活躍推進法)	① 〇〇年△月届出済	20点
(2)	法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月毎に全て45時間未満	① 〇〇年度月平均 〇〇時間	10点
(3)	府が推奨する支援事業(働きやすい環境づくり支援事業)の実施等	① カエル会議	20点
(4)	多様なキャリアコースの実績 (1・2個=10点、3個以上=20点)	① 女性の非正規社員から正社員への転換 ② 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換 ③ 過去に移籍した女性社員としての再雇用 ④ おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用	10点 20点
自己採点 合計点 (認証基準点 130点以上)			点

*1 申告いただいた就業規則等の利用状況で、育児や介護関係に利用実績がある場合は、ワークライフバランス推進サイトで検索できるようになります。

*2 出産・子育てとの両立ができる取組をされている場合は、本申請書を「子育て支援表彰」の推薦書として使用する場合がありますので御了承ください。